



はじめに

近年、急速な高齢化の進展、ライフスタイルなどの変化に伴い、がんや循環器疾患などの生活習慣病が増加し、疾病構造は大きく変化してきました。

本町におきましては、県内でも比較的若い世代の多い地域ではありますが、生活習慣病による医療費の増加により、医療や介護に係る負担が今後増していくと予想されます。そのため、生活習慣病の予防や重症化予防、介護予防などが健康づくりにおける課題となっております。

このような状況の中、平成 18 年 3 月に策定され、推進されて来た「にしはら健康 21」を刷新し、「にしはら健康 21（第 2 次）」を策定いたしました。

本計画は、本町のまちづくりの基本方向を示した「西原町まちづくり基本条例」の基本方向に即し、上位計画となる「健康日本 21（第 2 次）」及び「健康おきなわ 21」との整合性を図り、平成 35 年度までの目標を設定し、町民のライフステージ及び地域の実情に応じた計画としました。

本町の住民が引き続き、生活習慣病の予防や重症化予防に取り組み、健康を保持増進していくためには、個人の努力だけでなく周囲の人たちと協力し、そして、行政は関係機関と連携しながら社会環境の整備などあらゆる分野の政策に健康という視点を取り入れ、ともに一体となって健康づくりに取り組んでいかなければなりません。今後、「にしはら健康 21（第 2 次）」の計画を推進し、健康づくりを展開してまいります。町民の皆様をはじめ関係機関、団体等の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見、ご支援をいただきました西原町健康づくり推進協議会委員の皆様、そして関係者の皆様方に厚く感謝申し上げます。今後とも「にしはら健康 21（第 2 次）」の推進にご協力、ご支援をお願い申し上げます。

平成 26 年 3 月

西原町長 上 間 明